

【世話人連絡会】

開催日時 令和6年11月21日(木) 10:00~12:00

テーマ 「利用者さんのお金の話」

内容 前半 社会福祉協議会からの講義
後半 グループに分かれて情報交換

参加者 グループホーム世話人及びサービス管理責任者・支援員 等
(執行部含め38名 講師2名 計40名参加)

前半

社会福祉協議会で行っている金銭管理に関わるサービスや模擬事例の紹介。
日常生活自立支援事業、成年後見制度、等についての説明。

後半

グループごとに分かれての情報交換

各グループによって自由に話してもらう形式をとった。

「お金に関わる話」「財産管理についての話」「高齢化による介護・医療の話」などグループごとに様々な話題が出た。

また、講師の方にも各グループを回ってもらい、個別に詳細な解説をお願いした。

『執行部振り返り』(参加

「よりよくできる点もあるが、良い情報提供及び情報交換の場になった」

・社会福祉協議会に繋げるかどうかの話でもあり、今回の資料があることで必要に迫られたときに情報が引っ張りだせるようになった。利用に関して検討中であったケースを抱えている事業所もあり、タイムリーな話もできた。

・お金の事に関しての話が多く、各事業所の対応への情報共有や管理方法、本人が気持ちよく使えるようにする配慮など様々な情報があつた。利用者が気持ちよくお金を使えるようになることもだが、財産の有無についての差や貸し借りなどのトラブルの話もあげられていた。

・お金の使い方について賛否両論の意見がある。本人の能力や趣味趣向などによって支援方法も大きく変わってくる。支援者の立場として悩む、微妙な所の話が出来た。

・グループ分けについて、今回は同じ事業所が出来ただけ重ならないようにしたが、最初からグループワークで話したいことを持って参加している方もいたので、話題ごとでグループを分けてもよかった。

・介護に関する話題も多くあがっていた、障害福祉サービスの利用当時は親が居ても、介護サービス利用の時には親も動けなくなっている可能性も高く、成年後見人がいることで、契約などもスムーズに進みやすい。

『参加者の世話人連絡会参加の感想』

1. 今回参加し印象に残った事等ありましたら記入してください。

- ・制度があつての支援であり、サービスとボランティアは明確に異なるという印象を受けた。
- ・制度の隙間か老人移行についてのグループワークができて有益だった。
- ・グループワークがすごく楽しかったし、有益でした。
- ・県、市でしているサービスなどどんなものがあるのか、中々知る事がなく、金銭管理、財産保全、成年後見制度など、こんなサービスがあるんだと勉強になりました。
- ・それぞれの事業所の悩みが聞け、話をしたので参考になった。
- ・(入居者のお金について)出納帳を付けることなど。
- ・入居者の障がいの状態や程度によって、お金に関する考えがまちまちであると感じる。
- ・いろんなホームがあり、いろんな話が聴けてよかったです。
- ・現場での苦労を率直に吐露して頂き、良いグループワークになりました。
- ・障害の種類によって、支援の仕方が違って来る。
- ・社協さんの話を伺い、実際に利用されている方々がおり、細かな部分を知る事ができてよかった。
- ・他グループホームの課題も、自分の所と似ているなど感じた。
- ・グループディスカッション、良い話が出来ました。
- ・制度については関わる事の少ない分野だったので、具体的な手続きや状況など知る事が出来てよかったです。
- ・グループワークでは実際の手続きをとることの難しさや、現状を知れ、幼児期の支援の必要性やそこからすり抜けてしまう、方々のサービスにつながるまでの支援の必要性も感じました。
- ・GHの入居者の高齢化、次の行先に困ること。
- ・保証人がいない、亡くなられたあと葬儀を事業所でされた等、ハードな話が聴けました。
- ・他事業所の方との情報の共有など、有意義に話し合いの時間に使えた。
- ・日時の説明、事例が分かりやすくイメージができた。
- ・成年後見制度の説明は時間が押してしまった印象があつたが、全体的に良い機会になった。
- ・お金の問題は生活に直結する事なので、制限を付けず支援する事の大切さ。
- ・同じホームの世話人の思いを知れたり、他ホームの現状等、お聞きできてよかったです。
- ・他グループホームさんの内容が聞けて、グループホームによって支援の幅が違う事に気が付きました。

- ・高齢化は課題だと思います。
- ・みなさんのグループホームの悩みが聞けてよかった。
- ・情報交換をして参考になることを取り入れて行きたいと思いました。
- ・各施設の課題が似通っているところもあり、大変参考になりました。只、どれも根本的な解決に至らないケースばかりで、今後も同様の情報交換の機会が頂けたら幸いです。
- ・日常支援事業の内容、活動が分かった。金銭管理の仕組み(社協さんの役割)が分かった。
- ・成年後見人が身内の場合など、対応の難しさや依頼する時の難しさ。
- ・財産の管理はどうしているのか？ という事で沢山の意見が聞けた。
- ・グループホームの高齢化について、この先介護への移行が難しい、介護施設もなかなか入れない。保証人の問題、お金の問題など。

2. 今後ふくしネットで取り上げてもらいたい課題等ありましたら記入してください。

- ・地域移行について「病院から GH」ではなく、『GH から地域生活』を知りたいです。
GH にいる人を独り暮らしなどに移行させる所を詳しく(問題点やケースなど)知りたい。
- ・糖尿病など、持病に対する調理やおやつの提供など、どうしたら良いか。
- ・よりよいサービスのあり方は？ ケースバイケースだと思うが、最善の方法はなにか？
- ・自立について、GH⇒一般入居。(地域生活への移行)
- ・各施設、取り組みに良くも悪くも温度差が出てしまいます。できればテーマを決めて利用者さんの感想を聞いてみたいです。
- ・共同生活の在り方の違いや事業所によって、世話人等の立ち位置等が分かるような話が聴けたらと思います。
- ・食事について、提供する量や栄養価について。
- ・地域連携推進会議について取り上げてほしいです。
- ・管理者同士の連絡会。
- ・世話人の(利用者さんに対しての)意識向上の研修。
- ・レクリエーションの在り方について。
- ・生活の張り合いについて。
- ・お金の支援について、また話し合いをしたいと思います。
- ・各施設ごとに話題が UP できるチャットや掲示板などがあればありがたく、情報を頂きたいです。
- ・利用者、スマホの使い方をどれだけ理解できるのか？ スマホ、購入後はどう対応していくのか？

- ・利用者の買いたい、やりたい、食べたい、欲しい、などの欲求に対してどう対応・制限していけばいいのか。
- ・金銭感覚の違い、財産の有無について。
- ・障害、介護の制度について、両方使えない部分もある。生活保護ではない人は難しく、年金だけで生活をしている人について、何が一番いいのか。

3. その他、お感じになったことをご自由に記入してください。

- ・支援をしている上で具体的なケース(実際に現状関わってくるケース)を思い浮かべながら
- ・また、何か検討してお願いします。
- ・他の会社の方々とお話しでき、それぞれ悩みなど違うなあと思いました。時間があまりなく、まだお話を聴かせてもらいたいなと思いました。
- ・人材が不足しています！
- ・皆様の意見、問題になっていることが聴けて、大変勉強になりました。
- ・今日はいろんな話が聴けました。ありがとうございました。
- ・市社協の講義がまとまっていてわかりやすかった。
- ・事業所の個々の取り組み等を感じる事ができた。
- ・色々な施設の話が聴けてよかった。
- ・いつもありがとうございます。
- ・ありがとうございました。
- ・サービス内容、制度の説明はパンフレットを読めばわかること。大事な情報交換や共有のための時間を取ってはどうか。
- ・高齢化が始まっており、次の生活の場所が決まらず、現在の体制との不一致が起きている。
- ・社協さんとの関わりをもっとしていきたいと考えます。
- ・色々なホームの金銭への取り組みが分かって良かった。
- ・(世話人は現金を持たず)カード使用で、世話人は使用している。
- ・大変貴重な機会を頂きありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。